

記載例

【 様式1 】

令和3年度受付番号

この欄は兵庫県で記入します。

令和3年度 兵庫県最先端技術研究事業（COEプログラム）  
「応用ステージ研究」  
研究提案書

令和3年 月 日

提出する年月日を記入します。

兵庫県知事様

住所の記載を忘れな  
いようにしてくださ  
い。

代表機関名 ひょうご株式会社

住 所 (〒650-8567)

神戸市中央区下山手通5-10-1

代表者名(職名及び氏名) 代表取締役社長 兵庫 太郎

連絡担当者氏名(職名及び氏名)

研究開発部長 下山手 二郎

電話番号 078 - -

FAX番号 078 - -

E-mail アドレス abc@def-u.co.jp

【研究プロジェクト名】 40字以内でご記入ください。

兵庫県最先端技術研究事業（COEプログラム）補助金「応用ステージ研究」の交付を受けたいので、研究提案書を提出します。

【 様式 2 】

研究プロジェクト総括表

公募要領 P8 に記載の「技術評価の分野」を参考に希望される評価技術分野をチェックしてください。

事業拡大又は新規参入を目指す成長産業分野		希望評価技術分野
<p>【主分野】 必須選択</p> 航空・宇宙      ロボット      環境・エネルギー 健康医療      新素材      オンリーワン技術 AI・IoT・ビッグデータ      自動運転・ドローン 該当する分野1つにチェック(✓)をしてください。		医療・バイオ分野 工学システム分野 新材料分野 情報科学分野 1つにチェック(✓)をしてください。 評価の都合により変更する場合があります。
<p>【関係分野】</p> 航空・宇宙      ロボット      環境・エネルギー 健康医療      新素材      オンリーワン技術 AI・IoT・ビッグデータ      自動運転・ドローン      該当無し 主分野以外で関係する分野にチェック(✓)をしてください。 なお、複数選択いただくことも可能ですが、最大2つまでとしてください。 該当が無ければ、「該当無し」にチェック(✓)をしてください。		
研究プロジェクト名	40字以内でご記入ください。 本欄は採択時に公開されます。	
研究プロジェクトの概要	200字以内でご記入ください。 本欄は採択時に公開されます。 ・様式4の1～5の内容を200文字以内で要約してください。(簡潔な言葉で分かりやすく説明してください。) ・本欄は採択となった場合、記者発表資料として公開することとなります。	
研究プロジェクト実施の効果	・様式4の8の内容を要約してください。	
補助金希望額	様式5「研究プロジェクト資金計画書」の補助金希望額と一致します。  10,000 千円 (1,000千円～10,000千円) (1年目 7,000千円、2年目 3,000千円、計10,000千円) 原則として、2年目の補助金額は1年目の補助金額の1/2以内とします。 ・本欄に記載した1年目、2年目それぞれの金額の範囲内で、審査により補助金交付額が決定されます。	
他補助・委託事業への類似又は同一プロジェクトの申請・応募状況	該当が無い場合は、「該当無し」と記載してください。 ・応募する研究プロジェクトと関連のある研究開発課題で、今回提案するプロジェクトの構成機関が、県や国等の補助・委託事業で過去に実施済み、実施中、申請中、申請予定、応募中もしくは応募予定のプロジェクトがあれば、「研究プロジェクト名」、「代表機関」、「提案先」、「事業名」、「研究期間」、「研究資金額」、類似のプロジェクトの場合は「当該提案との相違点」を記載して下さい。 【実施済・実施中・申請中・申請予定・応募中・応募予定のうち該当のものを選んでください】 研究プロジェクト名：      の      化の研究(代表機関：      株式会社) 提案先：文部科学省      事業名：      事業 研究期間：平成 年 月～ 年 月      研究資金額： 当該提案との相違点：上記プロジェクトは      の      の生産に関するものであり、      の開発を主眼としたものであるが、当該提案は××の技術の構築を目指すものである。	

【 様式 3 】

研究プロジェクト実施体制説明書

代表機関	機 関 名 代表者職氏名 住 所 連絡担当者 所 属 役 職 電 話 番 号 F A X 番 号 E-mail アド以	ひょうご株式会社 代表取締役社長 兵庫太郎 〒650 - 8567 神戸市中央区下山手通5 - 10 - 1 下山手 二郎 研究開発部長 078 - - 078 - - abc@def-u.co.jp
------	----------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

プロジェ クト・ リーダー	機 関 名 氏名(カガナ) 所 属 役 職 住 所 電 話 番 号 F A X 番 号 E-mail アド以	北兵庫大学 但馬 花子 (タジマ ハナコ) 工学部材料工学科 有機材料講座 教授 〒668 - 0025 豊岡市幸町7 - 11 0796 - - 0796 - - xyz@vwx.ac.jp
---------------------	-----------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

構成員 〔代表機関〕  産  学  産・研 支援機関	機 関 名 住 所 電 話 番 号 F A X 番 号 E-mail アド以	ひょうご株式会社 〒650 - 8567 神戸市中央区下山手通5 - 10 - 1 078 - - 078 - - abc@def-u.co.jp	中小企業者  中小企業の場合 は をつけて ください。
	(カガナ) 氏 名 所 属 役 職	シモヤマテ ジロウ 下山手 二郎 研究開発部 部長	
	(カガナ) 氏 名 所 属 役 職	キタナガサ シロウ 北長狭 四郎 研究開発部 機能性材料課 課長	
	(カガナ) 氏 名 所 属 役 職	ハナクマ イツコ 花隈 五子 研究開発部 機能性材料課 主任研究員	
	(カガナ) 氏 名 所 属 役 職	スワヤマ ロクロウ 諏訪山 六郎 研究開発部 機能性材料課 研究員	

該当するものにチェックしてください。

構成員 [代表機関 以外の機関]  産  学  官  産・研 支援機関	機 関 名 住 所 電 話 番 号 F A X 番 号 E-mail アド以	北兵庫大学 〒668-0025 豊岡市幸町7-11 0796- - 0796- - xyz@wxy.ac.jp	中小企業者  中小企業の場合 は をつけて ください。
	( カガナ ) 氏 名 所 属 役 職	タジマ ハナコ 但馬 花子 工学部材料工学科 有機材料講座 教授	
	( カガナ ) 氏 名 所 属 役 職	タンバ イチロウ 丹波 一郎 工学部材料工学科 有機材料講座 助教	
	( カガナ ) 氏 名 所 属 役 職		

構成員 [代表機関 以外の機関]  産  学  官  産・研 支援機関	機 関 名 住 所 電 話 番 号 F A X 番 号 E-mail アド以	独立行政法人 研究所 〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋2-4-5 0799- - 0799- - hij@klmno.go.jp	中小企業者  中小企業の場合 は をつけて ください。
	( カガナ ) 氏 名 所 属 役 職	アワジ ジロウ 淡路 次郎 研究所 機能性有機材料研究部門 研究員	
	( カガナ ) 氏 名 所 属 役 職		
	( カガナ ) 氏 名 所 属 役 職		

企業(産)の場合は、住所欄に本社所在地を記載し、主たる県内研究実施場所を( )で記載してください。欄が足りない場合は適宜、追加してください。

## 研究プロジェクト内容等説明書

具体的かつ簡明に記述してください

研究プロジェクト名	プロジェクト名を記載してください。
1. 背景及び目的	
	<p>社会的・経済的・技術的背景を踏まえ、この研究プロジェクトに関連・類似する最新の技術水準や今後のトレンドについて簡潔に記述</p> <p>共同研究の目的について具体的に記述。また、研究プロジェクトを実施することで、技術的な内容、市場性、経済性等において未詳な点が、どれだけ明確化されるかについて簡潔に記述</p>
2 共同研究の主旨	
	<p>共同研究の必要性等について、簡潔に記述</p>
3. 目 標	
	<p>期待できる成果を時系列に分け、それぞれの時期に目指すべき具体的目標について、できる限り定量的に簡潔に記述。また、目標設定の根拠を明瞭かつ具体的に記述</p> <p>本補助事業終了時（研究開始後1年又は2年後）の目標</p> <p>研究開発の最終的な目標（本補助事業実施後、本格的な研究へ移行した後の研究終了時の目標。何年後の目標かについても記述）</p> <p>事業化、製品化の目標（ と同様、何年後に何を實現するのかの目標を記述）</p>
4. 研究開発の現状	
	<p>同様の分野、領域における研究開発の現状を記述</p> <p>必要に応じ、本県と他府県、我が国と諸外国との比較を簡潔に記述</p>

## 5. 研究プロジェクトの内容

(A4: 1枚にまとめてください)

< 共同研究プロジェクトの内容について具体的に記述 >

なお、以下の内容を盛り込むこと。

- ・ 研究手法とこれによる解決方法
- ・ 「3. 目標」を達成するための共同研究チームが保有している基盤となる技術シーズや科学的な知見の蓄積について明瞭かつ具体的に記述

(必要に応じて、図や表を使って説明いただいても結構です。)

## 6. 共同研究の役割分担とサブテーマ

(A4: 1枚にまとめてください)

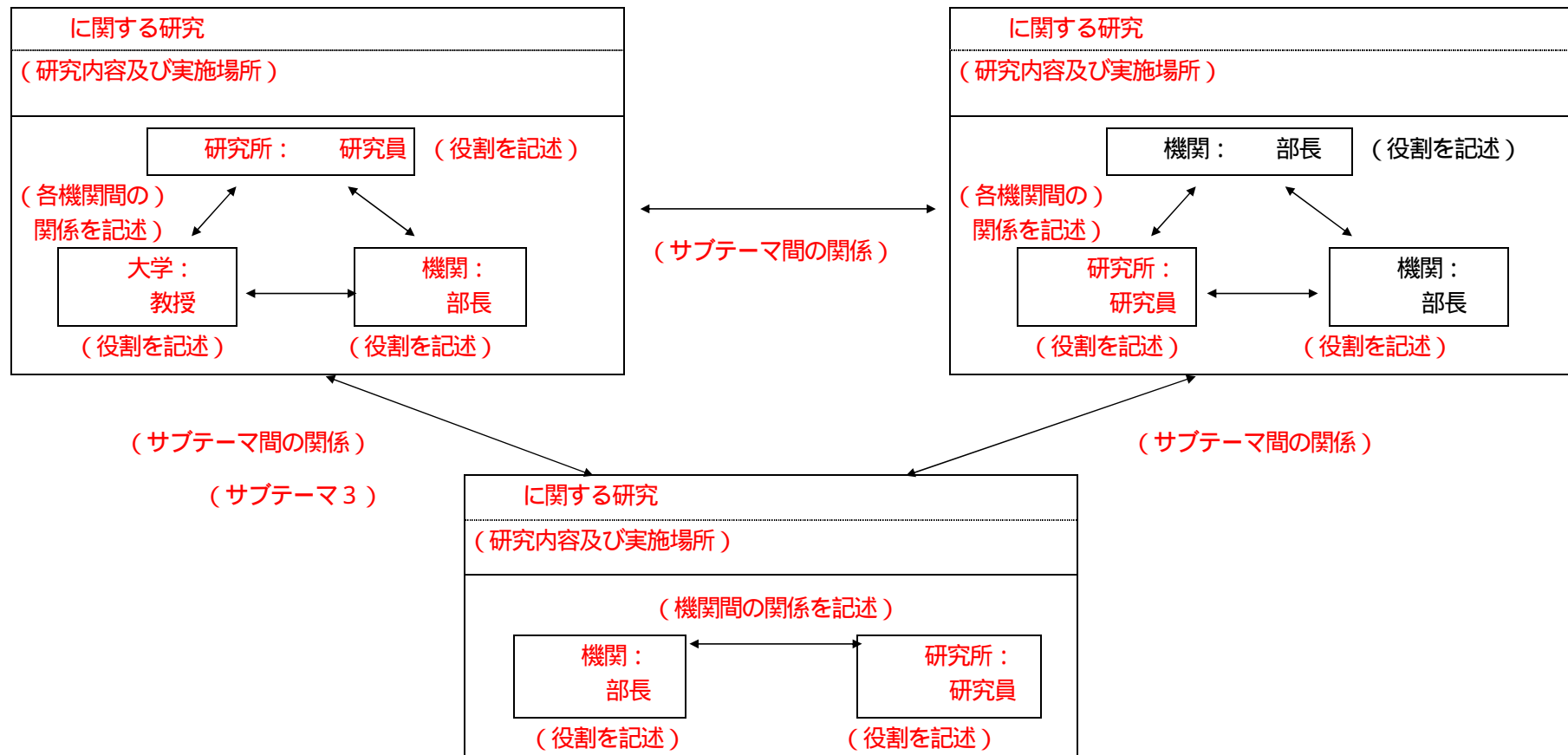
【研究プロジェクト名】 プロジェクト名を記載してください。

共同研究チームの構成員がどのような役割分担の下、研究プロジェクトを進めていくのか、明確に記載して下さい。(A4: 1枚にまとめてください)

【記載例】 記載例ですので、他の形式、図によりわかりやすく記載いただいても構いません。

(サブテーマ1)

(サブテーマ2)



共同研究チームの構成員が、どのように連携を取りながら研究を進めるのか、「各サブテーマ内における各機関(責任者名)の関係」、「サブテーマ間の関係」の箇所等に具体的に記述してください。

7 . 本格的な研究への移行	<p>本事業において研究を実施した後、どのように本格的な研究（国等の競争的資金等を活用した研究開発、参画企業における大型研究プロジェクトや事業の実施等）へ移行していくかについて記述  本格的な研究において、最終的な目標に向かい、どのように研究開発を実施しようとするかについても記述すること</p>		
8 . 研究プロジェクト実施の効果	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="153 546 410 620">新規性・革新性</td> <td data-bbox="410 546 1437 931"> <p>当該研究プロジェクトが他の研究と比べて、どのような点で優れ、新規性・革新性があるのかを記述  当該研究プロジェクトの実施により、当該分野における創造性に富む優れた成果や、分野を越えた融合による新たな領域の創出にどのようにつながることが期待されるかについて記述</p> </td> </tr> </table>	新規性・革新性	<p>当該研究プロジェクトが他の研究と比べて、どのような点で優れ、新規性・革新性があるのかを記述  当該研究プロジェクトの実施により、当該分野における創造性に富む優れた成果や、分野を越えた融合による新たな領域の創出にどのようにつながることが期待されるかについて記述</p>
新規性・革新性	<p>当該研究プロジェクトが他の研究と比べて、どのような点で優れ、新規性・革新性があるのかを記述  当該研究プロジェクトの実施により、当該分野における創造性に富む優れた成果や、分野を越えた融合による新たな領域の創出にどのようにつながることが期待されるかについて記述</p>		
研究プロジェクトの発展性	<p>研究成果の技術的・社会的ニーズについて具体的に記述するとともに、今後どのように展開していくかについて記述</p>		
地域的波及効果、兵庫県の地域創生戦略への貢献	<p>当該研究プロジェクト実施により、兵庫県の産業競争力の強化（技術基盤の強化、新製品・サービスの創出等）や雇用の創造に結びつき、「兵庫県地域創生戦略」を実現する内容について、簡潔に記述</p>		
9 . 専門用語の解説	<p>本研究提案書において、使用している専門用語・略語について、個々に解説</p>		



## 10. 事業化計画

( A 4 : 1 枚にまとめてください )

### 研究プロジェクト名

様式 2 「 研究プロジェクト名 」 と同じ内容を記載してください。

### 事業化実施主体

共同研究チーム内で実際に事業化を担う企業名、主たる業種及び事業拡大・新規参入の別を記載してください。

[ 事業拡大 : 新規参入 : ( 新規参入業種 : ) ]

### この補助事業後、事業化を目指す技術・製品等の概要

事業化を目指す製品等 ( 市場に投入しようとしている製品等 ) について説明してください。  
想定価格 ( 最終販売予定先含む ) ・特徴を記載してください。複数ある場合は、製品等ごとに記載してください。

### 市場の動向・競争力

市場の特色・動向、将来の市場規模・応募者のシェアの見込みについて記載してください。  
競合が予想される他社の開発動向とそれに対する優位性について根拠を示して説明してください。

【 様式 5 】

## 研究プロジェクト資金計画書

消費税は原則補助金の対象外ですので、自己資金等に記載ください。  
(通常、自己資金等も発生します。)

研究プロジェクト名    プロジェクト名を記載してください。

【 1年目(令和3(2021)年度) 】

(単位:千円)

項 目	所要経費 総 額	補助金 希望額	自己資金等		説 明
			自己資金	借入金	
設備・機器費	3,700	2,700	1,000		装置他
原材料・消耗品費	600	500	100		薬品類、試作材料他
外注加工費	3,200	2,400	800		外注加工
調査研究経費	700	600	100		技術調査、謝金他
その他経費	900	800	100		人件費、データ分析委託他
合 計	9,100	7,000	2,100		

【 2年目(令和4(2022)年度) 】

(単位:千円)

項 目	所要経費 総 額	補助金 希望額	自己資金等		説 明
			自己資金	借入金	
設備・機器費	1,600	1,100	500		××装置
原材料・消耗品費	400	300	100		薬品類、試作材料他
外注加工費	1,000	800	200		外注加工
調査研究経費	300	200	100		技術調査、謝金他
その他経費	800	600	200		人件費、機械リース料他
合 計	4,100	3,000	1,100		

提案書を提出いただく時点で、資金計画書の根拠となる見積り書等の提出は不要です。

【特記事項】

2年目の補助金希望額が1年目の希望額の1/2を上回る場合は、その理由を記載してください。  
(審査において必ずしも認められるものではありませんので、予めご了承ください。)

（資金計画記載にあたっての注意事項）

- 1 経費は、公募要領のP11「5. 補助金の交付等(3) 対象となる経費」を参考に記載してください。
- 2 「説明」の欄は、各経費の項目において、主な支出内容を簡潔に記載してください。
- 3 所要経費総額 = 補助金希望額 + 自己資金等(自己資金、借入金)となります。
- 4 原則として、2年目の補助金額は1年目の補助金額の1/2以内とします。

実際の補助金交付額は、1年目、2年目それぞれの上記補助金希望額の範囲内で、採択後、別途審査の上で決定されます。

【 様式6 】

プロジェクト・リーダー 研究経歴書

氏名		年齢	歳																								
所属・役職名		申請年度の4月1日現在																									
学位〔授与機関〕 〔最終学位〕( 博士・修士・学士・なし ) 印を付けて下さい。 〔取得年〕 〔専攻〕																											
研究経歴 ( 企業での研究経験を有する場合、その内容及び経験年数が分かるように記載してください )																											
産学官共同プロジェクトの実施経歴 ( ある場合に5件以内で記入願います。 ) ( 記入例 )																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>プロジェクト名</th> <th>年度</th> <th>制度名 ( 金額 : 千円 )</th> <th>PL経験</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>.....の研究</td> <td></td> <td>制度 ( 10,000 )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>*****の研究開発</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				プロジェクト名	年度	制度名 ( 金額 : 千円 )	PL経験	.....の研究		制度 ( 10,000 )		*****の研究開発				.				.				.			
プロジェクト名	年度	制度名 ( 金額 : 千円 )	PL経験																								
.....の研究		制度 ( 10,000 )																									
*****の研究開発																											
.																											
.																											
.																											
該当個所に を記載																											
当該研究開発に関連する主要論文、研究発表等 ( 5件以内 )																											
( 参考 ) 当該研究プロジェクトに係る特徴的な特許の状況 ( 5件以内 ) 該当がない場合は、「該当なし」と記載してください。																											
( 記入例 )																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>特許登録番号</th> <th>名 称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>***</td> <td>***装置</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>.....の方法</td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				特許登録番号	名 称	***	***装置	...	.....の方法	.		.															
特許登録番号	名 称																										
***	***装置																										
...	.....の方法																										
.																											
.																											

【 様式 7 】

### 代表機関の概要

公益財団法人等の場合は、各項目を（ ）で読み替えて記入してください。

企業名 (機関名)				設立年月日 (経過年数)	( 年 )		
本社 所在地	都・道 府・県	郡 市・区	区 町・村	基本財産 又は資本金			
従業員総数 (職員総数)			研究者数		県内 事業所	市 郡	区 町
事業概要(主たる業種(企業の場合): )							
組織が大きく、プロジェクトが複数になる場合は、所属部署・研究室等にかかるプロジェクトを記載いただいで結構です。				本社が県内でない場合のみ記入してください。複数の事業所を有する場合は、当該プロジェクトにかかる研究等を主に実施する場所を記入してください。			
産学官共同プロジェクト経歴(ある場合に5件以内で記入願います。) プロジェクト名欄*印は代表機関若しくは管理法人として参画 (記入例) 下記プロジェクトに代表機関若しくは管理法人として参画した場合は、プロジェクトのあとに*を記入して下さい。							
プロジェクト名		年度	制度名(金額:千円)				
.....の研究			制度(10,000)				
の 研究会							
.							
.							
内部組織 ・当該研究プロジェクト担当部署名							
うち研究プロジェクト担当人員		名					
研究プロジェクトの責任者の職氏名				プロジェクトとして獲得した補助等金額を記載してください。(千円単位で記入)			
研究プロジェクトの経理担当者の職氏名							
(参考) 当該研究プロジェクトに関係する特徴的な特許の状況(5件以内)							
該当が無い場合は、「該当無し」と記載してください。							
(記入例)							
特許登録番号	名 称						
***	***装置						
...	.....の方法						
.							
.							

財務状況

(単位：百万円、%)

	第 期 年 月 日から 年 月 日	第 期 年 月 日から 年 月 日
売 上 高 A		
経 常 利 益 B		
総 資 本 C		
自 己 資 本 D		
流 動 資 産 E		
流 動 負 債 F		
総資本経常利益率 $\frac{B \times 100}{C}$		
売上高経常利益率 $\frac{B \times 100}{A}$		
自己資本比率 $\frac{D \times 100}{C}$		
流 動 比 率 $\frac{E \times 100}{F}$		

直近2期分の数値を記入してください。  
公益財団法人等の場合は、財務諸表の添付により代えていただいても構いません。

【 様式 8 】

参加機関等の概要（参加する機関ごとに作成）

公益財団法人等の場合は、各項目を（ ）で読み替えて記入してください。

企業名 (機関名又は研究者名)		設立年月日 (経過年数) ( 年)																			
本社 所在地	都 道 郡 区 府 県 市 区 町 村	基本財産 又は資本金																			
従業員総数 (職員総数)	研究者数	県内 事業所	市 郡 区 町																		
<p>本研究プロジェクトと関連する部門及びその研究内容 研究者の場合は、研究内容のみ記入 企業の場合は、主たる業種も記入</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>「学」の場合、記載不要です。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>本社が県内でない場合のみ記入してください。 複数の事業所を有する場合は、当該プロジェクトにかか る研究等を主に実施する場所を記入してください。</p> </div>																					
<p>産学官共同プロジェクト経歴（ある場合に5件以内で記入願います。） プロジェクト名欄 印は代表機関若しくは管理法人として参画 (記入例) 下記プロジェクトに代表機関若しくは管理法人として参画した場合は、プロジェクトのあとに を記入して下さい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">プロジェクト名</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 35%;">制度名(金額:千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>.....の研究</td> <td></td> <td>制度(10,000)</td> </tr> <tr> <td>の 研究会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>組織が大きく、プロジェクトが複数になる場合は、所属部署・学部等にかかるプロジェクトを記載いただいで結構です。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>プロジェクトとして獲得した補助等金額を記載してください。 (千円単位で記入)</p> </div>				プロジェクト名	年度	制度名(金額:千円)	.....の研究		制度(10,000)	の 研究会			.			.			.		
プロジェクト名	年度	制度名(金額:千円)																			
.....の研究		制度(10,000)																			
の 研究会																					
.																					
.																					
.																					
<p>(参考) 当該研究プロジェクトに関係する特徴的な特許の状況(5件以内) 該当が無い場合は、「該当無し」と記載してください。</p> <p>(記入例)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">特許登録番号</th> <th style="width: 75%;">名 称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>装置</td> </tr> <tr> <td>.....</td> <td>.....の方法</td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				特許登録番号	名 称		装置	.....	.....の方法	.		.		.							
特許登録番号	名 称																				
	装置																				
.....	.....の方法																				
.																					
.																					
.																					

## 研究提案書チェックシート

提出漏れがないか、また、指定枚数内で記載されているかどうかチェックして同封してください。

研究プロジェクト名：プロジェクト名を記載してください。

チ エ ッ ク 欄	必 要 書 類
	<p>&lt; 提出部数はそれぞれ14部 &gt;</p> <p>兵庫県最先端技術研究事業（COEプログラム）研究提案書（様式1：1枚）          研究プロジェクト総括表（様式2：1枚）          研究プロジェクト実施体制説明書（様式3：枚数任意）          研究プロジェクト内容等説明書          （様式4：「5.研究プロジェクトの内容」「6.共同研究の役割分担とサブテーマ」「10.事業化計画」（それぞれA4：1枚で指定）を含めて、7枚以内）          研究プロジェクト資金計画書（様式5：1枚）          プロジェクト・リーダー 研究経歴書（様式6：1枚）          代表機関の概要（様式7：2枚）          参加機関等の概要（様式8：枚数任意）</p>
	<p>代表機関の決算書（貸借対照表、損益計算書） 直近2期分（1部）          参加中小企業の会社概要パンフレット 任意（1部）          研究提案書チェックシート（本紙1部）</p>

各様式は、枚数を厳守してください。

採択となった場合、様式2（研究プロジェクト名）、様式2（研究プロジェクトの概要）及び様式3（共同研究チームの代表機関、代表者名、プロジェクト・リーダーの氏名、所属機関名、各構成員の機関名等）に記載の情報は原則として公開（プレス発表）しますので、予めご了承ください。